

平成30年度福島大学

市民のための 講座・セミナー案内

公開講座

公開授業

出前講座

福島大学は、
あなたの「学び」を
応援します

<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

目 次

I	公開講座	
	「公開講座」一覧	1
	「公開講座」受講手続き等について	2
	「公開講座」内容の紹介	4
II	公開授業	
	「公開授業」一覧	15
	「公開授業」受講手続き等について	16
	「公開授業」Q & A	22
	「公開授業」内容の紹介	23
	「公開授業」曜日・時限一覧	36
III	出前講座	
	出前講座について	37
	出前講座 講師派遣手続きについて	38
IV	個人情報の取扱い	40
V	福島大学所在地案内図	41
VI	構内建物配置図	42

公開講座申込書

公開授業申込書

平成30年度公開授業予定表

◎「公開講座」一覧

講座名	担当講師	日時	受講料	会 場	掲載ページ
健康寿命を延ばす楽しい運動 プログラムⅠ～筋肉や骨の形成 を促す運動～ 申込締切：4月20日(金)	鈴木裕美子	平成30年5月11日(金)、5月18日(金) 19:00～20:30	1,800円	福島テルサ	P4
国際交流の在り方を探る～福島と オーストラリア・ハワイ・ベトナム・ モンゴルとの交流～ 申込締切：4月20日(金)	鈴木 賢司 林 由美子 菅野 良二 鈴木裕美子	平成30年5月19日(土) 13:30～15:00	900円	福島大学街なか ランチ舟場	P4
文学作品を読む 申込締切：4月20日(金)	九頭見和夫 勝倉 壽一 早川 正信 高見沢 功	平成30年5月19日(土)、5月26日(土)、 6月2日(土)、6月9日(土) 14:00～16:00	4,800円	ラコバふくしま コラッセふくしま	P5
日常生活と心理学との接点： 知覚と記憶編（福島開催） 申込締切：4月20日(金)	木暮 照正	平成30年5月16日(水)、5月23日(水)、 5月30日(水) 19:00～20:30	2,700円	福島大学金谷川 キャンパス	P5
日常生活と心理学との接点： 知覚と記憶編（郡山開催） 申込締切：4月20日(金)	木暮 照正	平成30年5月17日(木)、5月24日(木)、 5月31日(木) 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P6
120年ぶりに改正された民法 の契約ルール 申込締切：4月20日(金)	富田 哲 中里 真 山崎 暁彦	平成30年5月25日(金)、6月1日(金)、6月8日(金)、 6月22日(金)、6月29日(金)、7月6日(金) 18:30～20:00	5,400円	福島大学金谷川 キャンパス	P6
快適な暮らしを創る再生可能エ ネルギー熱 申込締切：4月20日(金)	赤井 仁志	平成30年6月2日(土) 13:00～16:10	1,800円	コラッセふくしま	P7
さらに身近になる太陽光発電！ 申込締切：4月20日(金)	斉藤 公彦 佐藤 理夫	平成30年6月9日(土) 13:00～16:10	1,800円	コラッセふくしま	P7
日常生活と心理学との接点： 社会と行動編（福島開催） 申込締切：4月20日(金)	木暮 照正	平成30年6月13日(水)、6月20日(水)、 6月27日(水) 19:00～20:30	2,700円	福島大学金谷川 キャンパス	P8
睡眠学入門 申込締切：4月20日(金)	高原 円 小山 純正	平成30年6月14日(木)、6月21日(木)、 6月28日(木) 7月5日(木) 18:30～20:00	2,700円	コラッセふくしま	P8
日常生活と心理学との接点： 社会と行動編（郡山開催） 申込締切：4月20日(金)	木暮 照正	平成30年6月14日(木)、6月21日(木)、 6月28日(木) 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P9
バイオマス・エネルギーの可能性 申込締切：4月20日(金)	小井土賢二	平成30年6月16日(土) 13:00～16:10	1,800円	コラッセふくしま	P9
「源氏物語」の世界 申込締切：4月20日(金)	勝倉 壽一	平成30年6月16日(土)、6月23日(土)、 6月30日(土)、7月7日(土) 14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉 会館	P10
都市で語る東アジアの近代 ー上海、大連、ハルビン、ソウルー 申込締切：4月20日(金)	手代木有児 朱 永浩 伊藤 俊介	平成30年6月23日(土)、6月30日(土)、 7月7日(土)、7月14日(土)、7月21日(土)、 7月28日(土) 14:00～15:30	5,400円	コラッセふくしま ラコバふくしま	P10
人生100年時代のキャリア形 成とその支援について 申込締切：4月20日(金)	五十嵐 敦	平成30年8月7日(火) 18:30～20:30	1,200円	郡山市労働福祉 会館	P11
芥川文学を読み直そう 申込締切：4月20日(金)	勝倉 壽一	平成30年8月18日(土)、8月25日(土)、 9月1日(土) 14:00～16:00	3,600円	ラコバふくしま他	P11
やり直しの英語2 インプット編 申込締切：8月17日(金)	飯嶋 良太	平成30年9月1日(土) 13:00～16:00	1,800円	福島大学金谷川 キャンパス	P12
グリム童話と日本昔話 ーMärchenpädagogik (童話教育・メルヘン教育学)ー 申込締切：8月17日(金)	佐藤 彰	平成30年9月22日(土)、9月29日(土) 14:00～16:00	2,400円	郡山市労働福祉 会館	P12
健康寿命を延ばす楽しい運動 プログラムⅡ～筋肉や骨の形成 を促す運動～ 申込締切：8月17日(金)	鈴木裕美子	平成30年10月5日(金)、10月12日(金) 19:00～20:30	1,800円	コラッセふくしま	P13
世界の文学、日本の文学 申込締切：8月17日(金)	九頭見和夫 早川 正信 佐藤 彰 棚山 義次	平成30年10月6日(土)、10月13日(土)、 10月20日(土)、10月27日(土) 14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉 会館	P13
歴史小説に親しむ 申込締切：8月17日(金)	九頭見和夫	平成30年11月3日(土)、11月10日(土)、 11月17日(土) 14:00～16:00	3,600円	郡山市労働福祉 会館	P14
脳の不思議をさぐる 申込締切：12月14日(金)	小山 純正 高原 円	平成31年2月7日(木)、2月14日(木)、 2月21日(木)、2月28日(木) 18:30～20:00	3,600円	コラッセふくしま	P14

※福島大学公開講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

※追加の公開講座「再エネ100%社会のための電力システム入門」(6月30日(土)13:00～16:10 @コラッセふくしま)を開講致します。詳細は本紙末尾をご参照ください。

◎「公開講座」受講手続き等について

1 受講対象者

どなたでも受講できます。学歴・経験等の条件はありません。

2 受付期間等

- ① 受付締切日（必着）については、内容の紹介のページに記載していますので、ご確認の上お申込みください。
- ② 申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、申込者が定員を超えて受講調整が必要となった場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。
- ③ 定員に満たない講座については、申込締切を過ぎた場合でも随時申込を受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3 申込方法

巻末「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、E メール（題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）にてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込は、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

4 受講内定

申込締切後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締切後、1 週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問合わせください。

5 受講料払い込み方法

受講内定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または、ATM にて振込みをお願いいたします。事故防止のため大学での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込の場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振り込む旨をご連絡いただいた上で受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者様が講座で使用するテキスト代及び講座に係るその他の費用は受講者様のご負担となります。

6 実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載しています。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

自家用車で福島大学会場（金谷川キャンパス）に来られる場合は、入構ゲートで「入構券」を取得して入講してください。また、駐車料金の無料化を希望される方は、講座受付時に交付する受講証明書と「入構券」を警務員室（入構ゲート脇）に提示してください。なお、駐車場内における事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分お気を付けください。

＊福島大学金谷川キャンパス駐車場、福島大学街なかブランチ舟場駐車場以外の有料駐車場を利用される場合の駐車料金は受講者様のご負担となります。

主な会場住所

- ・福島大学金谷川キャンパス 〒960-1296 福島市金谷川1番地
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- ・福島大学街なかブランチ舟場 〒960-8103 福島市舟場町4-30
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- ・コラッセふくしま 〒960-8053 福島市三河南町1-20
電話：024 (525) 4089
- ・福島テルサ 〒960-8101 福島市上町4-25
電話：024 (521) 1500
- ・ラコパふくしま 〒960-8105 福島市仲間町4-8
電話：024 (522) 1600
- ・郡山市労働福祉会館 〒963-8014 郡山市虎丸町7-7
電話：024 (932) 5279

7 県民カレッジ連携講座

福島大学公開講座は、県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

8 問い合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日、8／13～15の夏季一斉休業期間、12／29～1／3の年末年始一斉休業期間を除く）

◎「公開講座」内容の紹介

健康寿命を延ばす楽しい運動プログラムⅠ ～筋肉や骨の形成を促す運動～

- 担当講師 福島大学特任教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成30年5月11日、18日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

2017年3月1日厚生労働省が公表した第22回生命表によると、日本人の平均寿命は男性80.75歳、女性は86.99歳で過去最高を更新したことがわかりました。しかし、健康寿命についても延びてはいますが、平均寿命との差は縮まっておりません。健康寿命は、2013年時点では、男性71.19歳、女性は74.21歳で、10年前後は自立した生活ができず、病気や介護で不健康な毎日を送っていることになります。

そこで、若さを保ち、健康な毎日を過ごせるよう、特に筋肉や骨の形成を促す運動についてご紹介します。

※運動のできる服装とシューズを着用して参加してください。

各回のテーマ

- 5/11 筋肉の形成を促す運動
アイソメトリックトレーニング、スクワット、レッグランジ、ダンベル体操
- 5/18 骨の形成を促す運動
ストレッチ、ヨガ、ダンス、
いろいろなスポーツのフットワーク

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

国際交流の在り方を探る～福島とオーストラリア・ ハワイ・ベトナム・モンゴルとの交流～

- 担当講師 K.I.S.S.事務局長 鈴木 賢司
タカラ印刷取締役会長 林 由美子
シェア・ラブ・チャリティの会代表 菅野 良二
コーディネーター：
福島大学特任教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成30年5月19日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:30～15:00
- 受 講 料 900円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

国際交流の在り方を模索するために、オーストラリア・ハワイ・モンゴル・ベトナムと交流してきた団体の訪問の目的や内容、成果等を紹介しします。また、各国の歴史や文化を踏まえて、最新の教育事情や経済交流の情報から、福島県のインバウンドやアウトバウンドについて考えたいと思います。

各講師から①オーストラリアのパスで開催された「日本祭り」においてインバウンドを見据えた福島の観光や物産の紹介、②福島の物産をハワイでプレゼンテーションした活動、③1999年に福島県民が寄贈したハノイ市立イエンバイ A 小学校の設立から現在までの経過、④日本の安定した食糧事情を模索するために大学などの研究機関と提携を進めているモンゴルとの交流などについて報告を受け、フロアの皆さまにも参加していただいて、パネル・ディスカッションを行います。

各回のテーマ

- ・福島とオーストラリア・ハワイとの交流
(鈴木 賢司、林 由美子)
- ・福島とモンゴル・ベトナムとの交流
(菅野 良二)
- ・パネル・ディスカッション

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 街なかブランチ舟場

文学作品を読む

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
福島大学名誉教授 勝倉 壽一
山形大学名誉教授 早川 正信
福島県文学賞審査委員 高見沢 功
- 期 日 平成30年5月19日、26日、
6月2日、9日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

人生いつも明るいわけではない。時には対応に苦慮し悩むこともあるであろう。そのような時、心に安らぎを与え背中を押してくれるもののひとつが文学作品である。

今回の公開講座においては、多くの人々に深い感動を与えてきた文学作品の中から、以下の作品を取り上げる予定である。

各回のテーマ

- 5/19 大正作家にとっての「女親」
(早川 正信)
- 5/26 井上靖「明妃曲」
－王昭君の伝承と悲劇－(勝倉 壽一)
- 6/2 我がなつかしき青春小説
－太宰と北杜夫－(高見沢 功)
- 6/9 浦島伝説と異郷滞留説話 －太宰治の
「浦島さん」(『お伽草紙』)をめぐる－
(九頭見和夫)

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

- 5/19 ラコパふくしま
- 5/26、6/2、6/9 コラッセふくしま

日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編(福島開催)

- 担当講師 地域創造支援センター
教授 木暮 照正
- 期 日 平成30年5月16日、23日、30日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりを持っているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度までに福島市や郡山市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 5/16 知覚について
- 5/23 注意について
- 5/30 記憶について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス

日常生活と心理学との接点:知覚と記憶編 (郡山開催)

- 担当講師 地域創造支援センター
教授 木暮 照正
- 期 日 平成30年5月17日、24日、31日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりを持っているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度までに福島市や郡山市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 5/17 知覚について
- 5/24 注意について
- 5/31 記憶について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

120年ぶりに改正された民法の契約ルール

- 担当講師 富田 哲
中里 真
山崎 暁彦
- 期 日 平成30年5月25日、6月1日、8日、22日、29日、7月6日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 5,400円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

平成29年6月に民法の債権法分野（主に契約に関するルール）が改正されました。この分野の抜本的な見直しは明治29年（1896年）の民法制定以来初めてで、実に120年ぶりのルールの見直しです。改正の大きな理由は、時代の変化に伴って下されてきた判例や専門家による解釈が集積し、適用されているルールが民法の規定を読んだだけでは一般の人にとってとても分かりにくくなっていたことです。もっとも、今回の改正には、単なる明文化にはとどまらないいくつかの変化もあるため、本講座で特に市民生活に影響ある分野を選んで解説することにしました。わかりやすく例を用いながら解説を行いますので、是非ご参加ください。

各回のテーマ

- ①民法改正の背景と施行日
- ②消滅時効規定の変更
- ③法定利率の変更
- ④保証ルールの厳格化
- ⑤約款規定の民法への組み入れ
- ⑥契約自由の原則の明文化

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス

快適な暮らしを創る再生可能エネルギー熱

- 担当講師 共生システム理工学類特任教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
赤井 仁志
- 期 日 平成30年6月2日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

2040年に再生可能エネルギー100%以上を目指す福島県。太陽光や風力、水力発電普及の先にある暮らしは、どうなるのでしょうか？暖冷房や給湯などの住まいで使うエネルギーは、電気を使ったヒートポンプ、CO₂フリー水素を使った燃料電池やバイオマスガスを使ったコージェネレーションで賄われると考えられています。住まいやオフィスなどの身近な住環境が、快適で省エネルギーであるためには、どんな工夫をして、再生可能エネルギー熱を使えば良いかを学びます。

例えば、人はどのように暑さや寒さを感じるのか？どうすれば、快適な住まいの空間を創ることができるのか？それを建物に取り入れるために、地下熱や下水熱などの再生可能エネルギー熱をどのように利用すれば良いのか？を考えましょう。

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

さらに身近になる太陽光発電！

- 担当講師 共生システム理工学類特任教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
斉藤 公彦
共生システム理工学類教授
佐藤 理夫
- 期 日 平成30年6月9日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

2012年より始まった固定価格買取制度により国内で爆発的に導入が進む太陽光発電。全国の再エネ導入量の8割以上を占め、福島県は設備認定で全国2位の容量を有しています。また、この大規模な普及により発電コストもかなり下がってきており、家庭利用では、固定価格買取期間後の利用も含めて、自給自足といった身近な利用法も視野に入ってきました。太陽光発電の発展や普及の歴史と現状を振り返り、実際の小規模太陽光発電所での運用事例も交えながら、2040年に再生可能エネルギー100%以上を目指す福島県が全国に先駆けて取り組むべき太陽光発電の新たな利用法について一緒に考えてみましょう。

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

日常生活と心理学との接点:社会と行動編 (福島開催)

- 担当講師 地域創造支援センター
教授 木暮 照正
- 期 日 平成30年6月13日、20日、27日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりを持っているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度までに福島市や郡山市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 6/13 他者を理解する
- 6/20 他者とのコミュニケーションについて
- 6/27 集団内における行動について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス

睡眠学入門

- 担当講師 共生システム理工学類
准教授 高原 円
教授 小山 純正
- 期 日 平成30年~~6月14日~~、21日、28日
- 曜 日 木曜日 7月5日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

自分の睡眠を振り返ってみて、改善するにはどのようにしたら良いのかについて考えます。睡眠に関する基礎知識を学び、日々の睡眠習慣と心身の健康や認知の間に密接な関係があることを理解し、きっと目を開かれることでしょう。今後、より良い眠り・より良い生活の質を得るための実践を目指します。睡眠薬に頼らず不眠の治療を目指す心理療法についても紹介します。熱意ある受講者の皆さんからの質問・意見をたくさんお待ちしております。

各回のテーマ

- 6/21 「睡眠のしくみと睡眠の病」 (小山)
- 6/28 「睡眠とリズム」 (高原)
- 7/ 5 「睡眠を改善する」 (高原)

対 象 者 市民一般

募集定員

50名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

日常生活と心理学との接点:社会と行動編 (郡山開催)

- 担当講師 地域創造支援センター
教授 木暮 照正
- 期 日 平成30年6月14日、21日、28日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりを持っているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度までに福島市や郡山市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 6/14 他者を理解する
- 6/21 他者とのコミュニケーションについて
- 6/28 集団内における行動について

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

バイオマス・エネルギーの可能性

- 担当講師 共生システム理工学類特任准教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
小井土賢二
- 期 日 平成30年6月16日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

2040年頃に県内エネルギー需要の100%相当量を再生可能エネルギーで賄うことを目指す福島県。そんな中バイオマス・エネルギーが果たすべき役割とはなんのでしょうか? バイオマスを生かしたエネルギーの利用方法としては、バイオ水素・バイオ燃料・バイオマス発電など様々なものがあり、それらについて歴史的なところから紐解いて、エネルギー変換技術とその課題、欧州での最新動向や日本での導入状況などを学んでいきます。そもそもバイオマスとは何か? なぜバイオマスが必要なのか? ガス化やメタン発酵って何だろう? そんな疑問にも答えながら、これからのバイオマス・エネルギーについて皆さんと一緒に考えたいと思います。

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

「源氏物語」の世界

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成30年6月16日、23日、30日
7月7日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

平安朝の中期、一条天皇の御世に紫式部という一人の女性が書いた『源氏物語』は、日本古典文学を代表する名作であるとともに、日本の文学と日本人の美意識や思想を代表する大作として世界中で翻訳され、愛読されてきました。この講座では『源氏物語』の世界を三部に分ける「源氏物語三部構成説」に従って、その文学の深遠な世界に分け入っていきたいと思います。

なお、本講座は平成29年度に同じタイトルでラコパ福島で開講した公開講座と同じ内容です。

各回のテーマ

- 6/16 『源氏物語』第一部の世界 - 藤壺への禁断の愛と光源氏の青春の苦悩
- 6/23 『源氏物語』第二部の世界 - 紫の上・女三の宮との愛と六条院の崩壊
- 6/30 『源氏物語』第三部の世界 - 薫大将と大君・浮舟との愛の結末
- 7/7 『源氏物語』の到達点 - 愛と仏の宗教的救済について

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

都市で語る東アジアの近代 ー上海、大連、ハルビン、ソウルー

- 担当講師 経済経営学類
教授 手代木有児
准教授 朱 永浩
准教授 伊藤 俊介
- 期 日 平成30年6月23日、30日
7月7日、14日、21日、28日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 5,400円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

仕事や旅行で東アジアの諸国を訪れる機会は近年ますます増えてます。しかし、欧米についての情報の豊富さに比べて、最も身近なそれらの諸国についてよく知らない、あるいは知らされていないことを、そうした機会に痛感することは少なくないでしょう。本講座では、東アジアの代表的な都市である上海、大連、ハルビン、ソウルを取り上げ、各都市の形成の歴史を紹介することを通じて、東アジアの近代、そしてその日本の近代との関わりについて考えてみたいと思います。

各回のテーマ

- 6/23(土) 上海(中国)① (手代木)
- 6/30(土) 上海(中国)② (手代木)
- 7/7(土) ソウル(韓国)① (伊藤)
- 7/14(土) ソウル(韓国)② (伊藤)
- 7/21(土) 大連・ハルビン(中国)① (朱)
- 7/28(土) 大連・ハルビン(中国)② (朱)

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

6/23、6/30、7/21、7/28 コラッセふくしま
7/7、7/14 ラコパふくしま

人生100年時代のキャリア形成とその支援について

- 担当講師 総合教育研究センター
教授 五十嵐 敦
- 期 日 平成30年8月7日
- 曜 日 火曜日
- 時 間 帯 18:30～20:30
- 受 講 料 1,200円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

キャリア形成の重要性が高まっています。ところがキャリアとは何でしょうか、どういうことがその支援なのでしょう。若者のキャリア形成はもちろんですが、エイジングも大切なキャリア形成です。職場や家庭など生活の全領域に渡るライフ・キャリアという視点から様々な課題をとその対処について取り上げてみたいと思います。また、キャリア・カウンセリングなど相談支援の最近の理論やスキルについて紹介します。

各回のテーマ

1. キャリア発達とその心理
2. キャリア形成支援の実際

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

芥川文学を読み直そう

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成30年8月18日、8月25日
9月1日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成30年4月20日(金)

内 容

芥川龍之介は日本近代文学を代表する作家であり、その小説は国民文学として多くの人々に愛読されてきました。しかし、その作品が書かれた事情や、小説の内面に分け入ってみると、一般には知られていなかった芥川の問題意識や苦悩が浮かび上がってきます。今回の講座では芥川の代表的な小説3作を取り上げて、作品の新たな読み方を作品からわかりやすく読み取っていきたいと思います。取り上げる作品については、講座前に一読しておいてください。

各回のテーマ

- 8/18 「羅生門」における吉田弥生との失恋問題の影について
- 8/25 「地獄変」と芸術至上主義の陰りについて
- 9/1 「蜘蛛の糸」と流行作家芥川の苦悩について

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま他

やり直しの英語2 インプット編

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 飯嶋 良太
- 期 日 平成30年9月1日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:00
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成30年8月17日(金)

内 容

高校時代に英語の劣等生だった講師自身の手探りで英語を身に付けた経験と、大学生に英語を教えた経験に基づき、英語習得のために最も重要な大量インプットの始め方と続け方を提示する。

※説明や指示は日本語で行う。

※なお、来年度は「英語文学入門編」を予定している。

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス

グリム童話と日本昔話 —Märchenpädagogik(童話教育・メルヘン教育学)—

- 担当講師 元日本大学教授 佐藤 彰
- 期 日 平成30年9月22日、29日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 2,400円
- 申込締切 平成30年8月17日(金)

内 容

昨年度に引き続きグリム童話と日本の昔話を比較対照しながら、メルヘンによる教育について2回に渡って考察します。「文学におけるファンタジーと現実」東京外国語大学谷川・山口(裕之)ゼミ、「グリム童話とナショナリズムの関係」、「グリム童話における女主人公」(受動的と能動的な人物像の間に)小林繁吉著、歴史のなかの読書—グリム童話と近代家族の誕生(三成美保)、「童話・昔話の中の法文化—感情から法への形成過程を探る—」山本聡著、「保育領域教材としてのペロー童話『赤ずきん』」岡芹愛子著、などを参考文献といたします。

各回のテーマ

9/22

- ・対立解消のための人生観の教育
- ・政治教育における理想的市民像
- ・哲学思想に現れた理想的人間像と教育論

9/29

- ・歴史観と教育
- ・法律と教育
- ・家庭教育論

むすび 教える側の皆様に

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

健康寿命を延ばす楽しい運動プログラムⅡ ～筋肉や骨の形成を促す運動～

- 担当講師 福島大学
特任教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成30年10月5日、10月12日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成30年8月17日(金)

内 容

2017年3月1日厚生労働省が公表した第22回生命表によると、日本人の平均寿命は男性80.75歳、女性は86.99歳で過去最高を更新したことがわかりました。しかし、健康寿命についても延びてはいますが、平均寿命との差は、縮まっておりません。健康寿命は、2013年時点では、男性71.19歳、女性は74.21歳で、10年前後は自立した生活ができず、病気や介護で不健康な毎日を送っていることとなります。

そこで、若さを保ち、健康な毎日を過ごせるよう、特に筋肉や骨の形成を促す運動についてご紹介します。

※運動のできる服装とシューズを着用して参加してください。

各回のテーマ

- 10/5 筋肉の形成を促す運動
アイソメトリックトレーニング、スクワット、レッグランジ、ダンベル体操
- 10/12 骨の形成を促す運動
ストレッチ、ヨガ、ダンス、いろいろなスポーツのフットワーク

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

世界の文学、日本の文学

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
山形大学名誉教授 早川 正信
前日本大学教授 佐藤 彰
ヘブライ文学研究所代表 棚山 義次
- 期 日 平成30年10月6日、13日、20日、27日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成30年8月17日(金)

内 容

これまでの人生において、ハイネ、トルストイ、森鷗外、石川啄木等外国や日本の作家の作品を読んで深い感動を覚えた経験を持つ人は少なくないであろう。このように日本、外国を問わず、また時代を越えて人類の歴史において果たしてきた文学作品の役割は、限りなく大きいのである。

今回の公開講座においては、多くの人々に深い感動を与えてきた世界や日本の文学作品の中から、以下の作品を取り上げる予定である。

各回のテーマ

- 10/6 村上春樹『海辺のカフカ』
－「オイディプス神話」等との関係をめぐって－ (九頭見和夫)
- 10/13 森鷗外の「九州」 (早川 正信)
- 10/20 永井荷風の文学風景
－『ふらんす物語』をめぐって－ (棚山 義次)
- 10/27 中世ラテン叙事詩
『ヴァルターリウス』について (佐藤 彰)

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

歴史小説に親しむ

- 担当講師 福島大学
名誉教授 九頭見和夫
- 期 日 平成30年11月3日、10日、17日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成30年8月17日(金)

内 容

「想像力が関与しない小説がありうるか。」とは、藤沢周平の言葉である。また彼は、「歴史には、その時代、その時代に存在した思考、行動形式があり、そこを再現しなくては、歴史小説とはいえない。」とも言うのである。

今回の講座では、作家の想像力によって歴史の真実に迫り、今日もなお多くの人々を魅了してやまない3編の歴史小説を取り上げる予定である。

各回のテーマ

- 11/3 森鷗外『大塩平八郎』
－「天保の大飢饉」と11代将軍徳川家斉－
- 11/10 司馬遼太郎『斬殺』
－世良修蔵と仙台藩－
- 11/17 藤沢周平『逆軍の旗』
－明智光秀、細川ガラシア、春日局をめぐって－

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

脳の不思議をさぐる

- 担当講師 共生システム理工学類
教授 小山 純正
准教授 高原 円
- 期 日 平成31年2月7日、14日、21日、28日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成30年12月14日(金)

内 容

脳は何百億という神経細胞で構成されており、私たちの行動や精神活動の基礎となっています。脳について、たくさんの方が解明され、たくさん謎が残っています。本講座では、脳が私たちの身のまわりに起こしている、様々な不思議な出来事から、脳について、私たち自身について、考えていきたいと思います。

各回のテーマ

- 2/7 「脳が見る世界・触れる世界」
(小山 純正)
- 2/14 「脳が勧める、学問のすゝめ」
(小山 純正)
- 2/21 「動物の心、人の心・脳と心について」
(小山 純正)
- 2/28 「眠りと夢の不思議について」
(高原 円)

対 象 者 中学生から一般市民

募集定員

50名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

Ⅱ 公開授業（できるだけ授業の初回から参加してください。）

◎「公開授業」一覧

授業科目名	曜日・時間
前期4月開講科目	申込受付 4月7日(土)～16日(月)
生物多様性概論	月曜日 8:40～10:10
生物学的心理学	月曜日 10:20～11:50
ドイツ語中級 B	火曜日 8:40～10:10
英語コミュニケーション A I	火曜日 8:40～10:10
ドイツ語上級 A	火曜日 10:20～11:50
心理学特殊講義（基礎）	火曜日 10:20～11:50
英語コミュニケーション B I	火曜日 10:20～11:50
倫理学概説	火曜日 14:40～16:10
脳神経科学	水曜日 8:40～10:10
欧米文化論 I	水曜日 10:20～11:50
ドイツ語初級 I	水曜日 19:40～21:10 金曜日 18:00～19:30
ヒトのことばの仕組みと進化	木曜日 8:40～10:10
アジア経済論	木曜日 8:40～10:10
フランス語上級 A	木曜日 13:00～14:30
アジアの社会と思想（中国）	木曜日 13:00～14:30
English Presentations I	木曜日 14:40～16:10
地域交通まちづくり政策論	木曜日 16:20～17:50
生態学入門	金曜日 8:40～10:10
中高年の心理学	金曜日 10:20～11:50
企業と簿記会計	金曜日 19:40～21:10

授業科目名	曜日・時間
後期10月開講科目	申込受付 10月1日(月)～9日(火)
日欧比較文学論	→前期・月・3時限(13:00-14:30)に変更
ドイツ語中級 F	火曜日 8:40～10:10
英語コミュニケーション A II	火曜日 8:40～10:10
ドイツ語上級 B	火曜日 10:20～11:50
英語コミュニケーション B II	火曜日 10:20～11:50
ドイツ語初級 II	水曜日 19:40～21:10 金曜日 18:00～19:30
（総）再生可能エネルギー	木曜日 8:40～10:10
ちからとかたち	木曜日 8:40～10:10
心理学特殊講義（応用）	木曜日 10:20～11:50
科学技術と環境の倫理学	木曜日 10:20～11:50
フランス語上級 B	木曜日 13:00～14:30
English Presentations II	木曜日 14:40～16:10
物理学Ⅱ（電磁気学）	木曜日 16:20～17:50
精神生理学	金曜日 8:40～10:10
（総）ふくしま未来学入門	金曜日 10:20～11:50
職業心理学	金曜日 13:00～14:30
システム生理学	金曜日 16:20～17:50
簿記原理	金曜日 19:40～21:10

- 4月開講科目は4月7日（土）から、10月開講科目は10月1日（月）から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切に関わらず初回から受講してください。
- 申込後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。
- 公開授業の受講料は、1科目あたり7,000円または14,000円です。

◎「公開授業」受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験ください。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込ください。申込から受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

I 公開授業の概要について

(授業公開科目等)

1. 開放する授業科目の詳細は、P23～35のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の3段階に区分しています。

難易度 A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの

(大学1年次生対象の授業相当)

◇ B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの(大学2年～3年次生対象の授業相当)

◇ C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの(大学3年～4年次生対象の授業相当)

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

(公開授業期間)

2. 公開期間は

4月開講科目公開期間 平成30年4月7日(土)～平成30年8月6日(月)

10月開講科目公開期間 平成30年10月1日(月)～平成31年2月13日(水)

※12月23日(日)～1月6日(日)は冬季休業のため、授業はありません。

です。授業時間は90分です。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 20 } 11 : 50	13 : 00 } 14 : 30	14 : 40 } 16 : 10	16 : 20 } 17 : 50	18 : 00 } 19 : 30	19 : 40 } 21 : 10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加してください。申込から受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

(正規試験期間・補講期間)

3. 正規試験期間・補講期間

前期 4 月開講科目 平成30年 7 月27日(金)～平成30年 8 月 6 日(月)

後期10月開講科目 平成31年 2 月 4 日(月)～平成31年 2 月13日(水)

この期間に正規試験が実施されます。なお、公開授業受講生は正規試験を受けることはできません。また、この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、ご注意ください。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 25 } 11 : 55	12 : 45 } 14 : 15	14 : 30 } 16 : 00	16 : 15 } 17 : 45	18 : 00 } 19 : 30	19 : 45 } 21 : 15

(みなし曜日、全学行事による休講)

4. 祭日等の関係で授業回数が不足する曜日の科目については、授業回数が確保されている別曜日に授業を実施することがあります(「みなし曜日」制度)。今年度は以下の日程で1回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

前期 4 月開講科目

5 / 1(火)：火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

5 / 2(水)：水曜日ですが、金曜日の授業を実施します。

後期10月開講科目

10 / 9(火)：火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

11 / 7(水)：水曜日ですが、土曜日の授業を実施します。

11 / 22(木)：木曜日ですが、金曜日の授業を実施します。

また、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

4 / 20(金)：3～5時限

4 / 21(土)

10 / 24(水)：1～2時限

10 / 25(木)：1～5時限

10 / 26(金)

10 / 27(土)

1 / 18(金)

1 / 19(土)

(募集人員)

5. 原則として1科目につき先着順で5名以内とします(3名以内の授業もあります)。なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承ください。

- (1) 事情により当該授業科目が開講されない場合(本学の学生の受講がない等)
- (2) 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
- (3) 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員(教室収容人数等)を超えた場合
- (4) その他やむをえない事由

また、申込者が定員を超えた場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。

Ⅱ 受 講 手 続

(受講申込み)

1. 巻末「公開授業受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)にてお申込みください。お申込み先はP21をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込締切後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加してください。申込から受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間	4月開講科目：平成30年4月7日(土)～平成30年4月16日(月) 必着
	10月開講科目：平成30年10月1日(月)～平成30年10月9日(火) 必着

(受講内定通知の送付)

2. 受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後に受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくこととなりますが、ご了承ください。また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知を待たず授業に参加し続けてください。(ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以降の参加はできません。)

(受講料の納入)

3. 事故防止のため大学での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または ATM にてお振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんので予めご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用は受講生様のご負担となります。

Ⅲ 受講に際して

(受講証の交付)

1. 受講料を納付された方には随時「受講証」を郵送します。「受講証」に顔写真を貼付し来学する際は必ず携帯され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

(来学方法等)

2. 自家用車で来学される場合は、入構ゲートで「入構券」を取得して入講してください。また、駐車料金の無料化を希望される方は、上記の「受講証」と「入構券」を警務員室（入構ゲート脇）に提示してください。ただし、「受講証」が発行されるまでの期間（授業開始から約1か月）については、公開授業の「受講証明書」で代替することとしています。「受講証明書」は経済経営学類棟3階 地域連携課事務室（312号室）にて交付しますので、誠にお手数ですが、ご来室ください。（申込受付期間中は、申込の有無に関わらず希望者全員に証明書を交付いたします。）

なお、駐車場内における事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分お気をつけください。

(附属図書館の利用)

3. 附属図書館ホームページをご確認ください。 <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>

(受講生の呼び出し等)

4. 授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(受講生の義務)

5. 受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

6. 受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

(原状回復等)

7. 受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

Ⅳ そ の 他

(授業について)

1. 初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。
2. 担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、4. 及び 5. を参照願います。
3. 教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L 講義棟 3 番教室)、M24(M 講義棟 2 F24 番教室)、S13(S 講義棟 1 F13 番教室) 等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図 (P44・P45) をご覧ください。また、事情により教室が変更になる場合があります。

(休講・補講の確認方法について)

4. 休講・補講の連絡は、科目により学内 6 箇所の掲示板にて学類ごとに掲示されます。共通講義棟配置図 (P44・P45) により確認願います。なお、講師の急病等により急な休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……………M棟 1 F (人間発達文化学類掲示板)

行政政策学類専門領域科目……………S棟 2 F (行政政策学類掲示板)

経済経営学類専門領域科目……………S棟 2 F (経済経営学類掲示板)

共生システム理工学類専門領域科目……………S棟 2 F (共生システム理工学類掲示板)

共通領域科目……………S棟 2 F (共通教育掲示板)

現代教養科目……………S棟 2 F (現代教養コース掲示板)

5. 休講・補講・教室変更情報は、4. の学内掲示板以外に、インターネットに接続している PC から確認することができます。

福島大学 授業・履修案内 <http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/>

※「公開授業情報」の項をご覧ください。

(夜間窓口について)

6. 授業期間中であれば夜間(17:30~20:30)に教務課窓口(S棟2F、前期のみS-13)が開いています。授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

V 問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024(548)5211 FAX：024(548)5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日、8/13~15の夏季一斉休業期間、12/29~1/3の年末年始一斉休業期間を除く)

受講証の様式

福島大学公開授業受講証			
下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。			
写真 (3cm×3cm)	授業科目名		
	氏名		
	平成	年度	前期・後期
	平成 年 月 日発行		
福島大学地域創造支援センター			

※ 顔写真(3cm×3cm)を貼付してください。

※ 授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。

※ 地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎「公開授業」Q & A

Q1：誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q2：どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目、専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）及び現代教養コース科目の中から公開されます。

Q3：授業の難易度について

授業の内容に応じて、3つに区分していますので参考にしてください。

A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学1年次生対象の授業相当）

B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次生対象の授業相当）

C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学3～4年次生対象の授業相当）

Q4：受講料は

受講料は、1科目7,000円または14,000円です。

Q5：授業はいつから参加できますか。

申込をする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業に参加してください。

Q6：申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい。受講内定通知（P18参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q7：教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q8：単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課教務企画担当（電話：024-548-8053）にお尋ねください。

Q9：試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施される場合があります。詳しくは各講師にお尋ねください。

◎「公開授業」内容の紹介

生物多様性概論	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室： M22
共生システム理工学類 黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月 月曜日1時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
本授業の目的は生物保全や環境保全を考える際に基礎となる、生物多様性の意味や意義を理解することである。鷺谷いづみ・矢原徹一『保全生態学入門－遺伝子から景観まで』（文一総合出版、3,240円）を教科書に用いて、(1)進化や生態系の観点からみた生物多様性の意味や意義、(2)分類学、生物地理学及び集団遺伝学の基礎、(3)保全生物学の基礎を論じる。その際、なるべく大学構内の生物の実物の観察などを交えながら行いたい。	

生物学的心理学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：理工棟622演習室
共生システム理工学類 高原 円	
開講時期：4月～8月 月曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
睡眠と夢の脳科学に関する和書・洋書・論文を読み解いていきます。題材は集まったメンバーの顔ぶれを見て決定しますが、単行本を購入して頂くことになる可能性もあります。本講では、できるだけたくさんの研究に触れ、科学論文における論の構成、研究計画の立て方、実験および解析の行い方、統計的検定の適用と解釈について学び、何が分かって何が分かっていないのかを説明できるようにします。	

ドイツ語中級 B	科目区分：共通領域科目 教室：S21
人間発達文化学類 高橋 優	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
一年程度ドイツ語を学習した方を対象にします。読む、聞く、書く、話すの四技能を総合的に学びます。	

英語コミュニケーション A I

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教室：行政棟211演習室

行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)

開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish. I assume that students will continue with English Communication (II.) in the second semester.

参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008).
David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

ドイツ語上級 A

科目区分：共通領域科目
教室：S21

人間発達文化学類 高橋 優

開講時期：4月～8月 火曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

二年程度、あるいはそれ以上ドイツ語を学習した方を対象にします。読む、聞く、書く、話すの四技能を総合的に学びます。

心理学特殊講義（基礎）

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：人文棟201演習室

地域創造支援センター 木暮 照正

開講時期：4月～8月 火曜日2時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

心理学の主要な研究方法の一つである認知研究法について概説します。講義の前半では生物学的・現象学的な研究の枠組みを中心に、後半は認知研究の展開（個人差・個性へのアプローチ、メディアからの影響）を中心に取り上げます。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。

英語コミュニケーション B I

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教室：行政棟211演習室

行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)

開講時期：4月～8月 火曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish. I assume that students will continue with English Communication (II.) in the second semester.

参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008).
David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

倫理学概説

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：M21

人間発達文化学類 小野原雅夫

開講時期：4月～8月 火曜日4時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

人権について倫理的な観点から考察していきます。人権の構成要素である自由権、参政権、社会権、平等権はそれぞれ時代の要求に基づいて順次主張されるようになってきたものであり、現代においてはさらに環境権やプライバシー権など新たな人権も提唱されるようになってきています。しかし、それらは互いに容易に両立しうるものではなく、ある場面においては相互に矛盾・対立しうるものです。いかにしてそれらの相克から脱して全体としての人権を回復できるような社会を構築していったらいいのかについて、学説の紹介にとどまらず、ワークシートとそのフィードバックやグループ討議などを通じて、体験的に学んでもらいます。

脳神経科学

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教室：L 1

共生システム理工学類 小山 純正

開講時期：4月～8月 水曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

脳は非常にたくさんの神経細胞から構成される器官であり、動物やヒトは、脳を使って、外の世界をとらえ、考え、行動しています。本講義では、動物やヒトの感覚系や行動の調節システム、記憶、意識、意志といった精神活動の基礎となる脳のしくみについて学びます。

欧米文化論 I		科目区分：専門領域科目（行政政策学類）	
		教室：A.V. 教室（M棟3階）	
行政政策学類	田村奈保子		
開講時期：4月～8月	水曜日2時限	難易度 C	受講料7,000円 定員5名
芸術作品には、創作当時の社会背景が色濃く投影されているものです。この講義では、ルネサンス以降の西欧における社会と文化の関係を、芸術分野、特に絵画、小説、モード、写真などから考察し、それを入り口に、文化事象一般の見方を身につけることを目指します。			

ドイツ語初級 I		科目区分：現代教養科目	
		教室：S23	
人間発達文化学類、経済経営学類	高橋優（水7）、Gunske von Kölln・Martina（金6）		
開講時期：4月～8月	水曜日7時限、金曜日6時限	難易度 A	受講料14,000円 定員3名
この入門クラスではドイツ語を用いてコミュニケーションを行うのに必要な「聞く、話す、読む、書く」技能の基礎を習得するとともに、ドイツ語圏の文化に親しむことを目的とします。またドイツの生活・文化と、日本の生活・文化を比べてみましょう。水曜日7時限と金曜日6時限の両方の授業を受講することになります。 この授業はまったくの初心者向けですので、既にドイツ語を学習した経験のある方には物足りなく感じるでしょう。この点につき予めご理解いただきたいと思います。 テキストは2回目の授業（金）で紹介し、配ります。（テキスト、練習問題集、リスニングのセット） 【その他】 - 金曜日の授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すことを期待しています。 - 本学学生と同じように授業以外も復習練習することを期待しています（各授業30分程度） - リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようであれば十分授業に参加できます。			

ヒトのこばの仕組みと進化		科目区分：共通領域科目	
		教室：S42	
経済経営学類	福富 靖之		
開講時期：4月～8月	木曜日1時限	難易度 A	受講料7,000円 定員5名
「こば」をヒトという生物種が生得的に備えている特徴として捉える研究方法について概説します。講義の前半では「幼児がなぜ限られた経験に基づいてこばを獲得することができるのか」という個体発生の問題を概観し、後半は「こばという特徴が進化の過程でいかにしてヒトのみに生じたのか」という系統発生の問題を取り上げます。講義の内容を理解する上で、中学程度の英文法の知識を必要とします。			

アジア経済論		科目区分：専門領域科目（経済経営学類）	
		教室：S22	
経済経営学類	朱	永浩	
開講時期：4月～8月		木曜日1時限	難易度C
		受講料7,000円 定員5名	
近年、アジア地域は目覚ましい経済成長を遂げ、北米、欧州とともに世界経済の三極を成している。また、域内経済的相互依存が深まる中、経済協力も質的転換期を迎えようとしている。本講義では、貿易・投資、物流、経済統合、地域開発協力などの側面から、ダイナミックな経済成長を続けるアジア地域の様相について解説する。本講義は、地域の固有性と多様性を理解しつつ、アジア経済の動きを考察するための分析視角や方法論を習得することを目標とする。			

フランス語上級 A		科目区分：共通領域科目	
		教 室：L L 教室（M棟3階）	
行政政策学類	田村奈保子		
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 C		受講料7,000円 定員3名	
習得した文法事項を実践的な表現に発展・応用させて定着させることを目指します。一般的な文法・作文教材に加え、記事や文学作品、視聴覚教材や映画なども教材とし、読み、書き、聞き、話す能力を養います。また、フランス文化をより深く知ることを目指します。必要な教材はプリント配布します。 仏和辞典を用意してください。 ※仏検3級合格程度のフランス語力を有することを受講の条件とします。			

アジアの社会と思想（中国）		科目区分：専門領域科目（経済経営学類）	
		教室：S41	
経済経営学類	池澤 實芳		
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度C		受講料7,000円 定員5名	
この授業は語学の授業ではありません。 中華民国時代に活躍した浪漫主義詩人・雷石楡の半生と彼の詩活動について考察します。雷石楡は戦前の日本に留学した経験があります。また、戦後、台湾に渡り結婚、追放を経て、やがて、大学教師として天津に居を定めます。 テキスト：雷石楡『もう一度春に生活できることを』（大学生協で購入可）			

English Presentations I		科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
		教室：行政棟211演習室
行政政策学類	真歩仁しょうん（Sean Mahoney）	
開講時期：4月～8月	木曜日4時限	難易度C 受講料7,000円 定員3名
This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well. I assume that students will continue with English Presentations (II) in the second semester. Then we will have a chance to: 1) Choose presentation topics; 2) Practice listening to presentations; 3) Discuss topics from students; 4) Practice listening for tests like TOEIC; 5) Learn how to get more comfortable with using the English language.		

地域交通まちづくり政策論		科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
		教室：M4
経済経営学類	吉田 樹	
開講時期：4月～8月	木曜日5時限	難易度C 受講料7,000円 定員5名
この科目は、地域の鉄道やバス、タクシーなどの公共交通をどのように計画し、マネジメントしていけばよいかに焦点を当て、「地域交通まちづくり」を推進するための見方・考え方を獲得することを目的としています。全国の地域交通の「現場」に携わる担当講師の他、気鋭の実務者や研究者をゲストスピーカーとしてお招きし、実践的に学びます。地域交通やまちづくり、観光政策を担う行政の担当者、コンサルタント、交通事業者のみなさま、高齢社会のなかで「くらしの足」に不安を感じ、何か取り組みたいと考えている市民のみなさまにもお勧めの講座です。 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。		

生態学入門		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
		教室：M1
共生システム理工学類	黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月	金曜日1時限	難易度B 受講料7,000円 定員5名
本授業の目的は、生態学、すなわち環境問題を考える際に基礎となる、自然環境の成り立ちや自然環境と生物との相互作用を理解することである。日本生態学会（編）『生態学入門』（東京化学同人、3,024円）を教科書に、スライドや映像などを題材にしながら、自然界における生物と環境との関係を論じる。		

中高年の心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：プレハブ講義棟 C103

総合教育研究センター 五十嵐 敦

開講時期：4月～8月 金曜日 2時限 難易度 C 受講料 7,000円 定員 5名

生涯発達心理学の視点から、中高年の適応行動とその変化について取り上げます。若者の問題が注目される中、その対応関係にある成人の発達についてはあまり注目されることがありませんでした。授業では成人の側に焦点をあてて、心理社会的な変化とその適応過程、社会的要因と成人期の行動特徴などを中心に取り上げます。これまでの調査研究を紹介しながら、成人期における適応のメカニズムなどキャリア、家族という視点も軸にしながら考えていきたいと思います。

企業と簿記会計

科目区分：現代教養科目
教室：M21

経済経営学類 貴田岡 信

開講時期：4月～8月 金曜日 7時限 難易度 A 受講料 7,000円 定員 5名

企業活動の会計記録は複式簿記の原理で記録されています。簿記を学習することは、その記録ルールを知るだけでなく、企業活動そのものへの理解にもつながります。

本講義は簿記を初めて学ぶ方を対象として、初級簿記（日商簿記検定3級レベル）の内容を講義します。

教材として、「検定 簿記ワークブック（3級商業簿記）」（中央経済社）を利用します。授業では時間ごとに解説プリントを配布します。

日欧比較文学論

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：S32

人間発達文化学類 九頭見和夫

開講時期：「4月～8月 月曜日 3時限」に変更 難易度 B 受講料 7,000円 定員 5名

世界には様々な言語が存在します。そしてそれらの言語を用いて様々な文学作品が生み出されてきました。特に18世紀になると、ゲーテ等により「世界文学」という概念が唱えられるようになり、さらに20世紀中頃からは、フランス等を中心に世界各国の文学を比較する「比較文学」という言葉が広がりました。例えば日本文学を見ても、明治時代以降のいわゆる近代文学を論じる時、ヨーロッパ等世界の文学との関係を排除することは不可能です。世界各国の文学は相互に深い関わりを持っているからです。この講義においては、文学を比較することの意味について考えてみようと思います。

ドイツ語中級 F

科目区分：共通領域科目
教室：S21

人間発達文化学類 高橋 優

開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員3名

一年程度ドイツ語を学習した方を対象にします。読む、聞く、書く、話すの四技能を総合的に学びます。

英語コミュニケーション A II

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教室：行政棟211演習室

行政政策学類 真歩仁しょうん（Sean Mahoney）

開講時期：10月～翌2月 火曜日1時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish.

参考書（optional）：An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008).
David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

ドイツ語上級 B

科目区分：共通領域科目
教室：S21

人間発達文化学類 高橋 優

開講時期：10月～翌2月 火曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

二年程度、あるいはそれ以上ドイツ語を学習した方を対象にします。読む、聞く、書く、話すの四技能を総合的に学びます。

英語コミュニケーション B II

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教室：行政棟211演習室

行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)

開講時期：10月～翌2月 火曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish.

参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008).
David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

ドイツ語初級 II

科目区分：現代教養科目
教室：S23

人間発達文化学類、経済経営学類 高橋優 (水7)、Gunske von Kölln・Martina (金6)

開講時期：10月～翌2月 水曜日7時限、金曜日6時限 難易度A 受講料14,000円 定員3名

この入門クラスではドイツ語を用いてコミュニケーションを行うのに必要な「聞く、話す、読む、書く」技能の基礎を習得するとともに、ドイツ語圏の文化に親しむことを目的とします。またドイツの生活・文化と、日本の生活・文化を比べてみましょう。水曜日7時限と金曜日6時限の両方の授業を受講することになります。

この授業はまったくの初心者向けですので、すでにドイツ語を学習した経験のある方には物足りなく感じるでしょう。この点につき予めご理解いただきたいと思います。

テキストは2回目の授業（金）で紹介し、配ります。（テキスト、練習問題集、リスニングのセット）

【その他】

- ・金曜日の授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すことを期待しています。
- ・本学学生と同じように授業以外も復習練習することを期待しています（各授業30分程度）
- ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようであれば十分授業に参加できます。

(総) 再生可能エネルギー

科目区分：共通領域科目
教室：M1

共生システム理工学類 佐藤 理夫 赤井 仁志 小井土賢二 斉藤 公彦 佐藤 義久

開講時期：10月～翌2月 木曜日1時限 難易度A 受講料7,000円 定員5名

福島県は「再生可能エネルギー先駆けの地」としての復興を目指し、2040年には県内消費エネルギーに匹敵する量の再エネを活用するビジョンを掲げています。エネルギー需給状況・再エネ技術の基礎や実施事例・導入推進策・福島県の温暖化対策等を、エネルギー技術の専門家が様々な視点から解説します。福島および日本の将来のエネルギー像を共に考えます。

※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。

ちからとかたち

科目区分：共通領域科目
教室：M22

共生システム理工学類 馬場 一晴

開講時期：10月～翌2月 木曜日1時限 難易度A 受講料7,000円 定員5名

「ちから」（相互作用）は、宇宙自体を含めた自然界の進化と成り立ちを決定する重要な働きを持っています。また「かたち」とは、構成要素である素粒子（例えば、電子）が「力」を通じて結びつくことによって現れるものの状態と考えられます。

本授業では、「ちから」によって結びついた「かたち」のイメージを具体的な現象を通して解説します。内容は、文科系の方にも十分に理解できるように、自然科学の考え方を中心に説明します。

心理学特殊講義（応用）

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：理工棟101演習室

地域創造支援センター 木暮 照正

開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

青年後期から成人期までの認知発達について、とくに思考の発達を中心に、最新の研究動向も含めて紹介します。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。

科学技術と環境の倫理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：S44

人間発達文化学類 小野原雅夫

開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

現代文化の重要な側面である科学技術を取り上げ、倫理的な観点から考察していきます。プロフェッショナルとしての科学者や技術者がいかなる規範に基づいて行為すべきか、また科学技術の発達の結果として生じてきた環境問題に対して、プロフェッショナルばかりでなく、一般庶民としての私たち一人一人が各人の地域や生活の中でどのように行為していかなくてはならないのかについて、視聴覚教材を使用したり、具体例をめぐるケーススタディやグループ討議等を通じて、体験的に理解してもらいます。

フランス語上級 B		科目区分：共通領域科目 教室：S13	
行政政策学類	田村奈保子		
開講時期：10月～翌2月		木曜日 3 時限	難易度 C 受講料7,000円 定員 3 名
習得した文法事項を実践的な表現に発展・応用させて定着させることを目指します。一般的な文法・作文教材に加え、記事や文学作品、視聴覚教材や映画なども教材とし、読み、書き、聞き、話す能力を養います。また、フランス文化をより深く知ることを目指します。必要な教材はプリント配布します。 仏和辞典を用意してください。 ※仏検3級合格程度のフランス語力を有することを受講の条件とします。			

English Presentations II		科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：行政棟211演習室	
行政政策学類	真歩仁しょうん（Sean Mahoney）		
開講時期：10月～翌2月		木曜日4時限	難易度C 受講料7,000円 定員3名
This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well. Then we will have a chance to: 1) Choose presentation topics; 2) Practice listening to presentations; 3) Discuss topics from students; 4) Practice listening for tests like TOEIC; 5) Learn how to get more comfortable with using the English language.			

物理学Ⅱ（電磁気学）		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：L 1	
共生システム理工学類		馬場 一晴	
開講時期：10月～翌2月		木曜日5時限	難易度 A 受講料7,000円 定員5名
今日の文化的な文明社会において、電気や電波は、必要不可欠なものです。この意味で、電磁気学とは、現代社会において必須の基礎学問の一つであると考えられます。 本授業では、静電気学から出発し、静電場、静磁場、そしてマクスウェル方程式と電磁波に至る電磁気学の基本的内容について解説します。 高等学校で物理を履修していない方にも理解できるように、高校内容の復習を行いつつ、電磁気学を学ぶ上で必要となる基礎的な数学についても分かり易く順を追って説明します。			

精神生理学

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教室：M22

共生システム理工学類 高原 円

開講時期：10月～翌2月 金曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

精神生理学では、人間のからだの仕組み（生理学）とこころの機能（心理学）の対応関係を知ることを目的としています。特に、脳を中心とした中枢神経系と自律神経系のはたらきについて、多彩な研究法と研究例を解説します。また、社会神経科学を専門とするゲストスピーカーを一回予定しています。この分野は、ヒトのこころを科学的に解き明かそうとする、古くて新しい、常にチャレンジングな分野です。こんな「こころ」へのアプローチもあるのだという発見があるはずです。

参考となる書籍は紹介しますが、購入する必要はありません。初回はオリエンテーション色が強く、繰り返しも含みますので2週目以降の参加で対応できるように計画しています。

（総）ふくしま未来学入門

科目区分：共通領域科目
教室：L4

人間発達文化学類 三浦 浩喜 天野 和彦 マクマイケル・ウィリアム

開講時期：10月～翌2月 金曜日2時限 難易度A 受講料7,000円 定員5名

震災・原発事故以降の「ふくしま」では、多くの問題が顕在化し、課題先進地域として地域課題の解決と再生が求められています。地域再生を進めるためには、地域の課題を的確に捉え、既存の枠に囚われずに多様なセクターと協働する課題解決型の思考が必要不可欠です。

福島県のみならず各地域で課題を解決するために様々な取り組みが行われてきていますが、そこでの地域実践は、「ふくしま」の課題解決につながる事はもちろん、これから近い将来日本の社会全体が直面するであろう課題を解決する上でもモデルになると考えられます。

そこで、地域課題の解決を目指し行動する個人や企業などを講師としてお迎えし、取り組みや経験について具体的な事例を基に学び、課題解決型の思考を養うことを目指します。

職業心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：M1

総合教育研究センター 五十嵐 敦

開講時期：10月～翌2月 金曜日3時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

職業生活全体を、学生のレポート報告をもとに概観します。個人が生涯に渡って自己の可能性を追求し、健康と安全とともに充実した職業生活を送ることができるようにするにはどうしたらよいか、様々な角度から科学的にアプローチして考えます。

人間と職業活動との関係について心理学的な視点から理解することを目的に、今日の職業を取り巻く状況と職業行動の特徴について意見交換をします。公開授業として受講する方は報告者になる必要はありません。

システム生理学		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M2	
共生システム理工学類		小山 純正	
開講時期：10月～翌2月		金曜日5時限	難易度B
		受講料7,000円 定員5名	
地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形を備え、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトに及ぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。			

簿記原理		科目区分：現代教養科目 教室：M1	
経済経営学類 貴田岡 信			
開講時期：10月～翌2月 金曜日7時限 難易度A		受講料7,000円 定員5名	
本講義は、4月開講の「企業と簿記会計」の到達点から、引き続き初級簿記（日商簿記検定3級レベル）の内容を講義します。 簿記検定受検のテクニックにも随時触れていきたいと思います。簿記の初学者は、ぜひ「企業と簿記会計」から受講してください。 教材は、「企業と簿記会計」でも指定している「検定 簿記ワークブック（3級商業簿記）」（中央経済社）を利用します。			

「公開授業」曜日・時限一覧

前期科目（4月～8月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 ～ 10:10	○生物多様性概論	○ドイツ語中級 B ○英語コミュニケーション A I	○脳神経科学	○ヒトのことばの 仕組みと進化 ○アジア経済論	○生態学入門	
2	10:20 ～ 11:50	○生物学的心理学	○ドイツ語上級 A ○心理学特殊講義 (基礎) ○英語コミュニケーション B I	○欧米文化論 I		○中高年の心理学	
3	13:00 ～ 14:30				○フランス語上級 A ○アジアの社会 と思想(中国)		
4	14:40 ～ 16:10		○倫理学概説		○English Presentations I		
5	16:20 ～ 17:50				○地域交通まちづ くり政策論		
6	18:00 ～ 19:30					○ドイツ語初級 I (2/2)	
7	19:40 ～ 21:10			○ドイツ語初級 I (1/2)		○企業と簿記会計	

※ 1 週間に 2 回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

後期科目（10月～翌2月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 ～ 10:10		○ドイツ語中級 F ○英語コミュニケーション A II		○(総) 再生可能 エネルギー ○ちからとかたち	○精神生理学	
2	10:20 ～ 11:50		○ドイツ語上級 B ○英語コミュニケーション B II		○心理学特殊講義 (応用) ○科学技術と環境 の倫理学	○(総) ふくしま 未来学入門	
3	13:00 ～ 14:30				○フランス語上級 B	○職業心理学	
4	14:40 ～ 16:10	○日欧比較文学論			○English Presentations II		
5	16:20 ～ 17:50				○物理学Ⅱ (電磁気学)	○システム生理学	
6	18:00 ～ 19:30					○ドイツ語初級Ⅱ (2/2)	
7	19:40 ～ 21:10			○ドイツ語初級Ⅱ (1/2)		○簿記原理	

※ 1 週間に 2 回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応じて、地域に出向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>）をご参照ください。内容等のご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、講師と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

[電 話 024-548-5211]

[F A X 024-548-5244]

[E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp]

出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

U R L <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>



024-548-5244

福島大学地域連携課 行

◎出前講座 講師派遣手続きについて

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順 1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 ☐ 地域創造支援センター生涯学習部ホームページ ☐ 各学類ホームページ
手順 2	
福島大学地域 創造支援セン ター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、以下の項目を FAX（024-548-5244）または E-mail（syogai@adb.fukushima-u.ac.jp）にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 なお、調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。 ☐ 目的・趣旨（ ） ☐ 講演テーマ（ ） ☐ 受講対象者（ ） ☐ 人員（ ） ☐ 日程（ ） ☐ 時間帯（ ） ☐ 場所（ ） ☐ 謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 ☐ その他 回答期限（ ） 受講料徴収の有無（ 有 （ ）円 ・ 無 （ ） 特定の講師が決まっていれば講師名（ ） 開催団体等のご連絡先・ご担当者名（ ）
手順 3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順 4	
主催団体	講師が決定しましたら以下の文書をお願いいたします。 本学所定の「兼業依頼状」 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講師と直接をお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのまま FAX でお送りください。

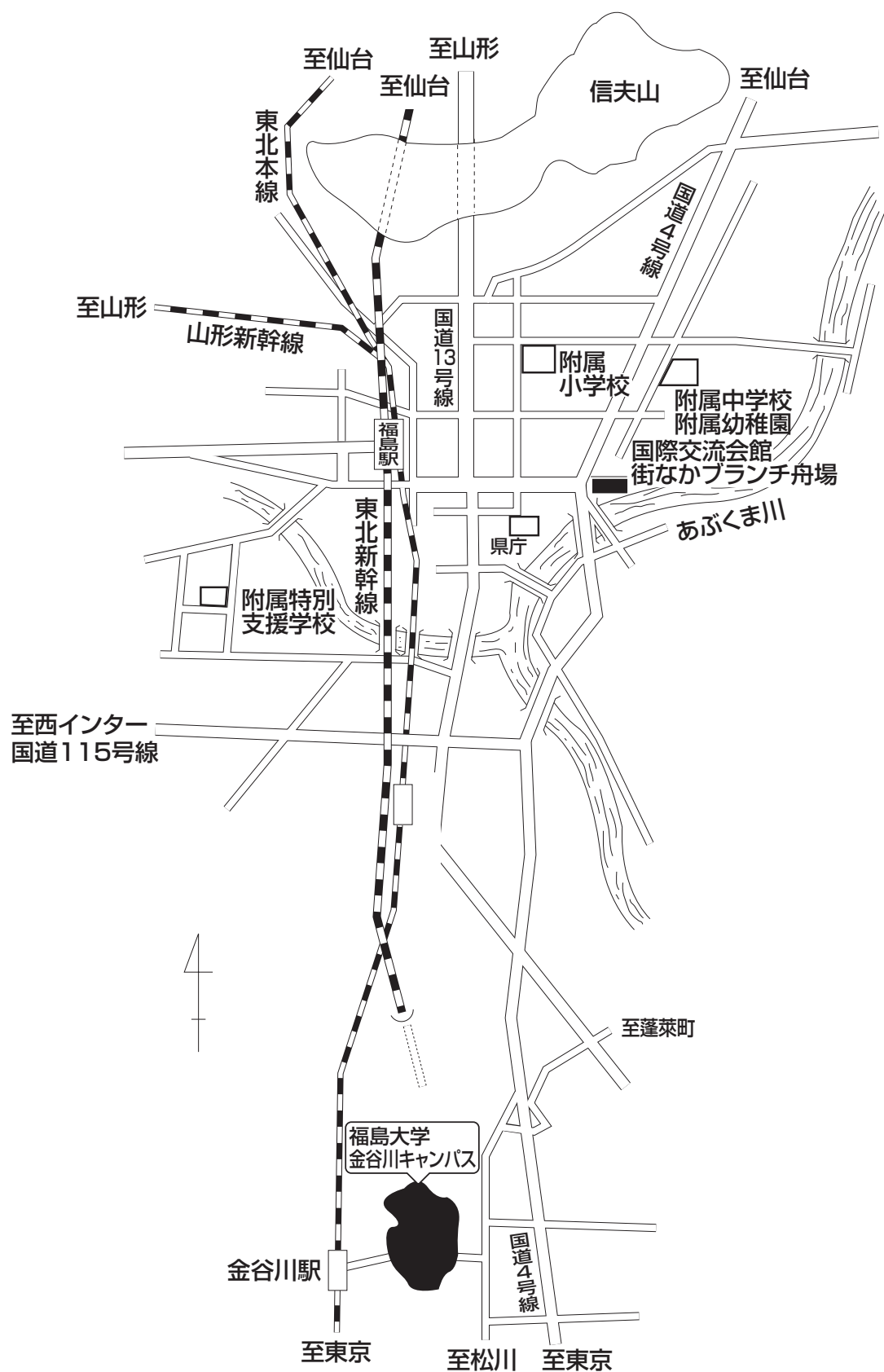
Ⅳ 個人情報の取扱い

資料の請求及びお申込の際にお知らせいただいた個人情報については、下記の目的の範囲内でのみ利用し、個人情報の保護に関する法律に基づき、その保護に努めます。また、個人情報の保護に関する法律で掲げる事項以外において、本人の同意を得ずに目的以外の利用及び第3者への提供をすることは一切いたしません。

【利用目的】

- ・ 公開講座・公開授業に関する内定・決定通知等、各種連絡に利用します。
- ・ 次年度以降の講座セミナー案内の送付に利用します。
- ・ 本学で開催される生涯学習関連講座・講演会等のお知らせ及びアンケート等の送付に利用する場合があります。

V 福島大学所在地案内図



VI 構内建物配置図



- ①警務員室
- ②保健管理センター
- ③事務局棟
- ④車庫
- ⑤中央機械室
- ⑥受水槽ポンプ室
- ⑦行政政策学類棟
- ⑧経済経営学類棟
- ⑨総合情報処理センター
- ⑩附属図書館
- ⑪講義棟（S・M・L棟）

- ⑫人間発達文化学類棟・共生システム
理工学類棟（人文棟・理工棟）
- ⑬共生システム理工学類
研究実験棟
- ⑭総合教育研究センター
- ⑮保健体育棟
- ⑯美術棟
- ⑰音楽棟
- ⑱共生システム理工学類共通棟
- ⑲大学会館
- ⑳体育館
- ㉑第2体育館
- ㉒文化系サークル棟

- ㉓体育系サークル棟
- ㉔合宿研修施設
- ㉕学生活動センター
- ㉖西門警務員室
- ㉗共生システム理工学類
後援募金記念棟
- ㉘うつくしまふくしま
未来支援センター
- ㉙環境放射能研究所
- ㉚プレハブ講義棟

駐車スペース



L 講義棟 (左)
M " (中央)
S " (右)



L 講義棟 (左)
M " (右)
1 F : 人間発達文化学類揭示板



S 講義棟 (大学会館側から)
M " (左)
2 F : 共通教育揭示板・現代教養コース揭示板・
行政政策学類揭示板・経済経営学類揭示板・
共生システム理工学類揭示板



大学会館 (売店・食堂)



附属図書館

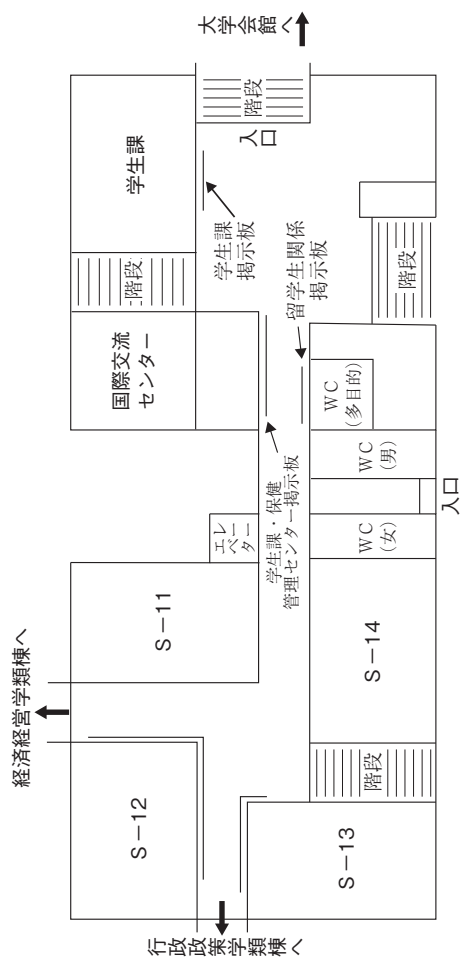


事務局・駐車場側から講義棟へ向かう
坂道。正面奥の高い建物は、共生シス
テム理工学類研究実験棟

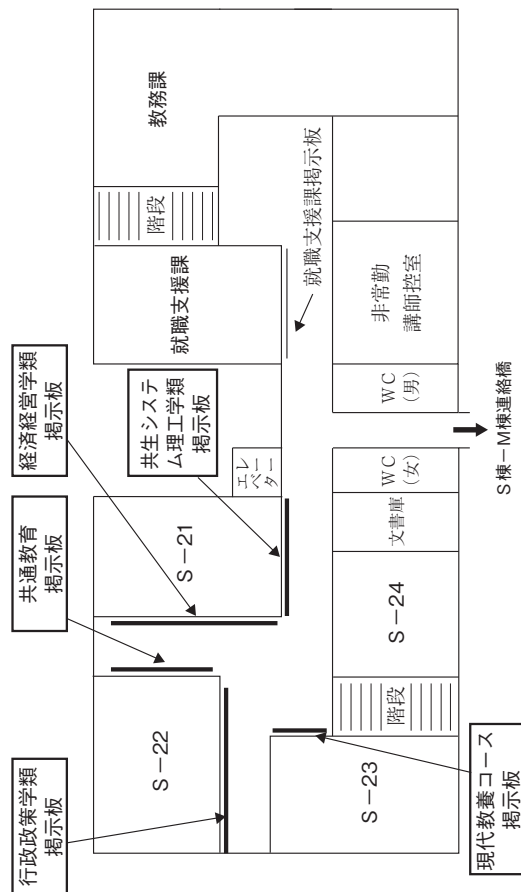
圖配置棟義講通共

※前期（４月～８月）の間は工事のため各フロアの本図右側部分は使用できません。
教務課はＳ－１１～１３（夜間窓口はＳ１３）に移設されています。

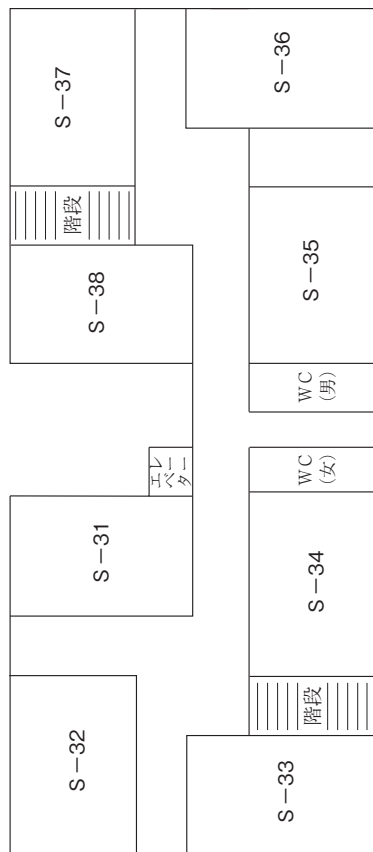
S棟1階平面図



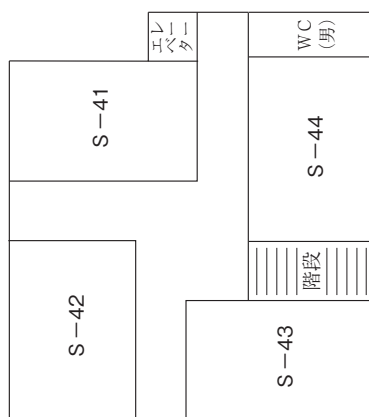
S棟2階平面図



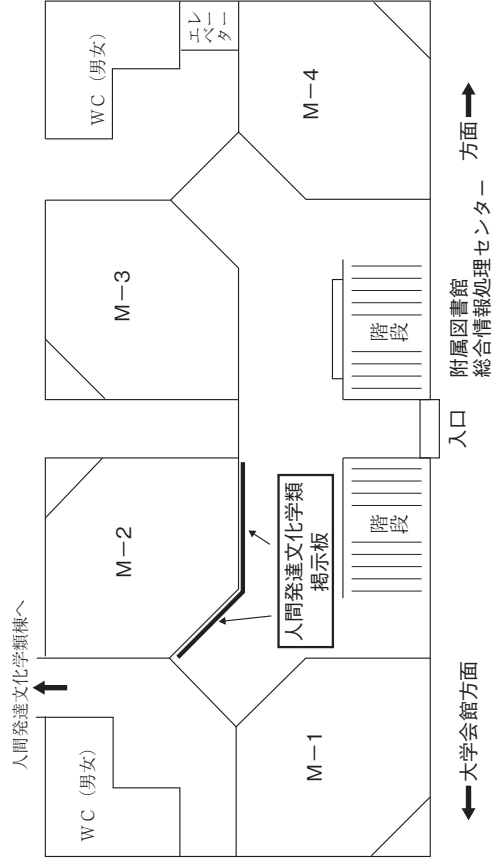
S棟3階平面図



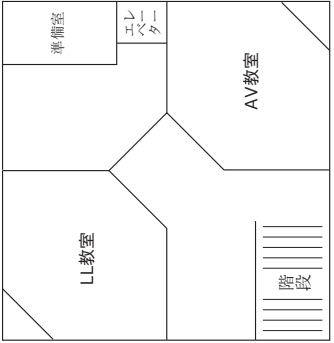
S棟4階平面図



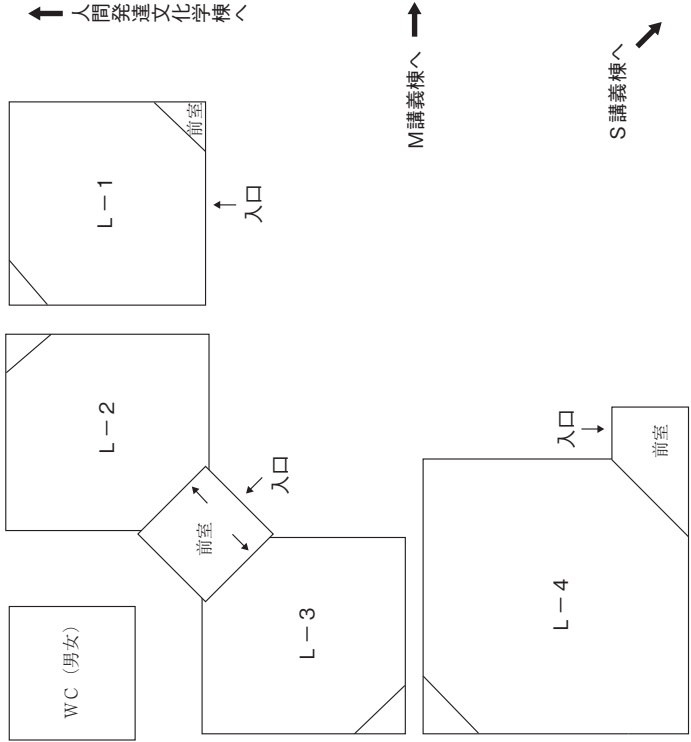
M棟 1 階平面図



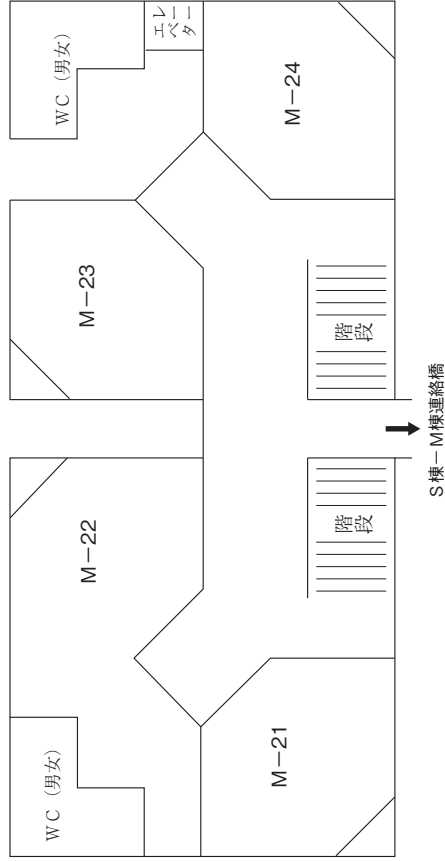
M棟 3 階平面図



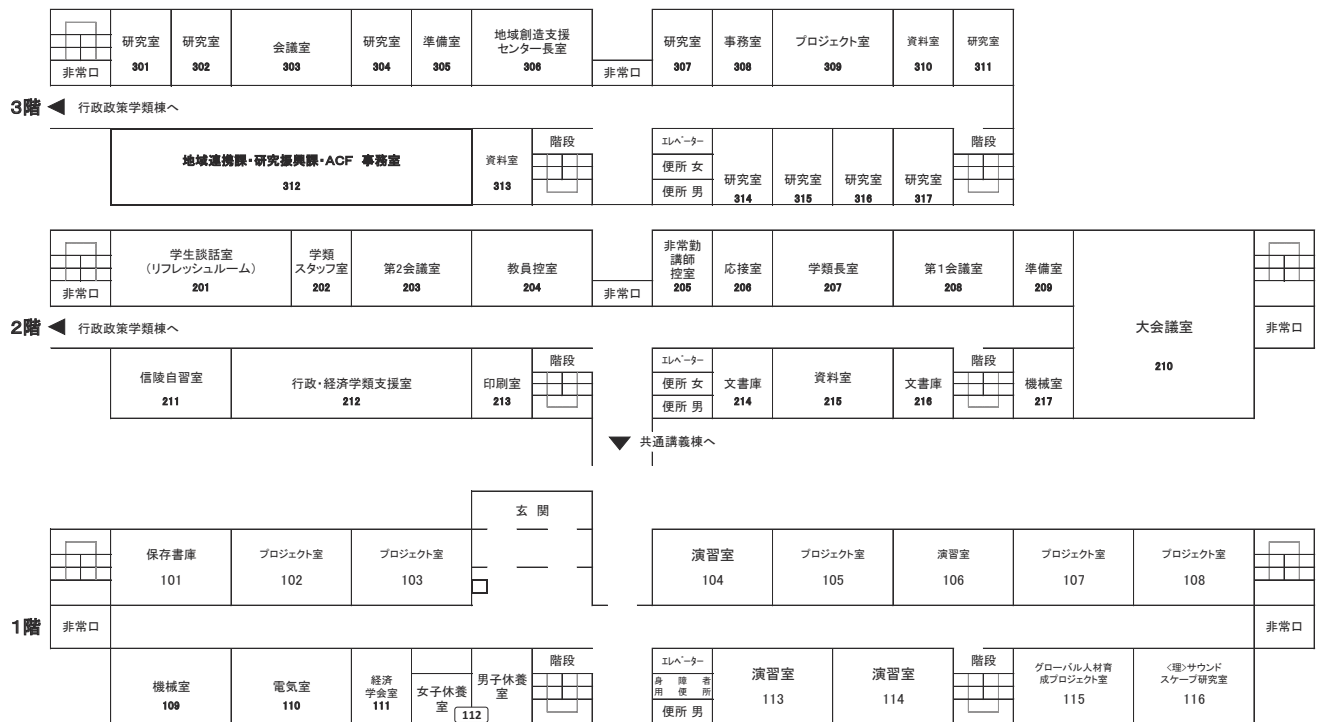
L棟平面図



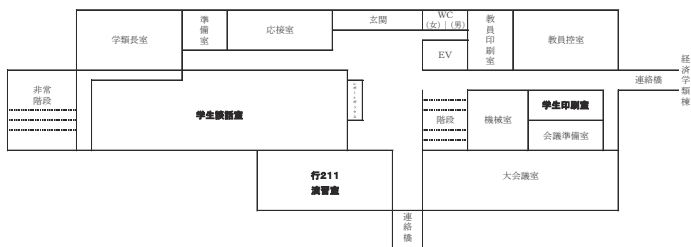
M棟 2 階平面図



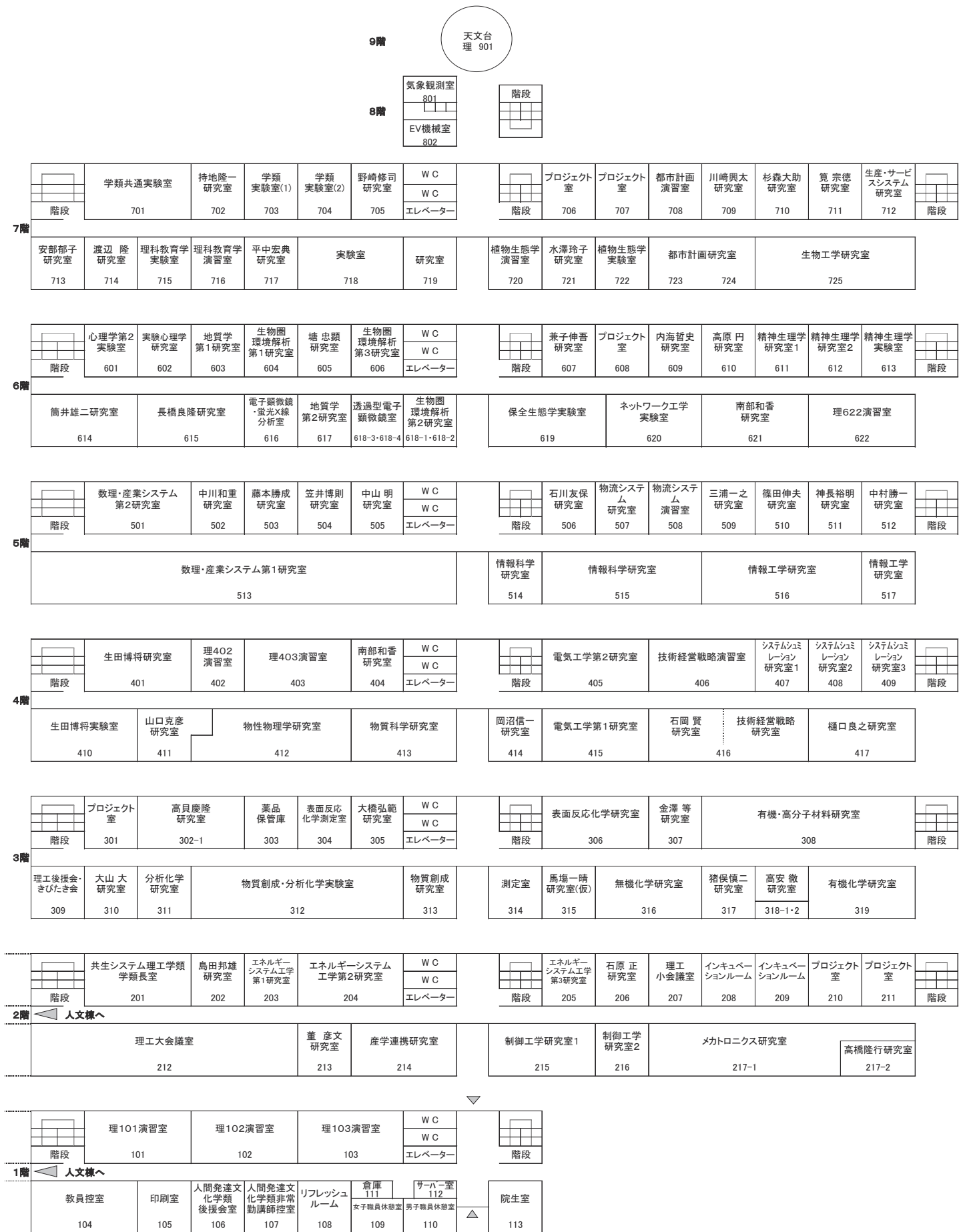
経済経営学類棟配置図(1階～3階)



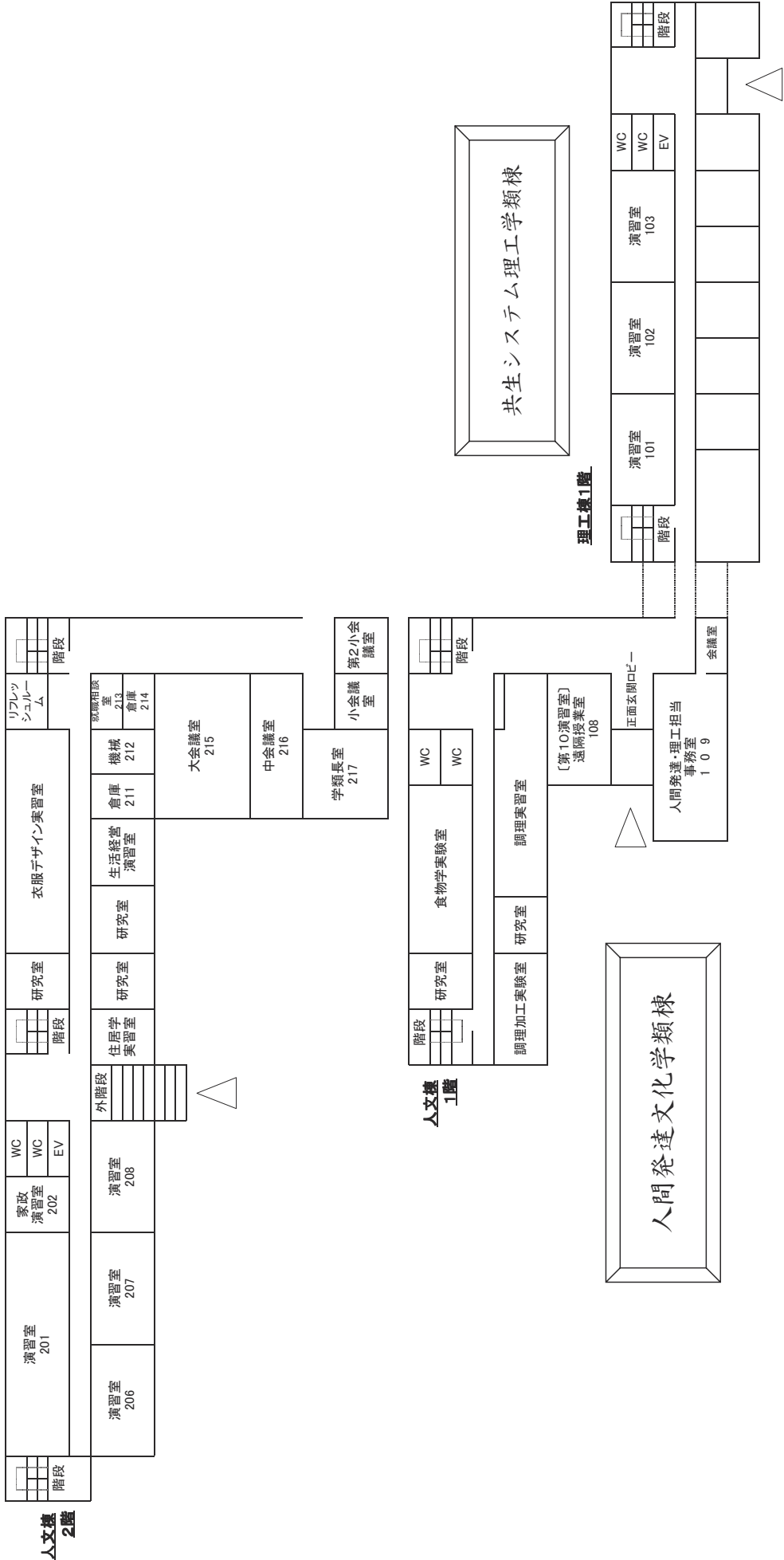
行政政策学類棟配置図(2階)



共生システム理工学類棟



人間発達文化学類・共生システム理工学類 平面図



公開講座

申込書

[illegible]

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成30年度福島大学

公開講座

申込書

[illegible]

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成30年度福島大学 **公開授業** 申込書

申込受付期間： 4月開講科目 4月7日(土)～4月16日(月)必着
10月開講科目 10月1日(月)～10月9日(火)必着

[illegible]

【公開授業申込みにおける注意】

- ★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。
★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので
受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。
★申込受付期間前に届いた申込みは受付できません。必ず期間内にお申込みください。
※この申込書は「公開授業」用です。「公開講座」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成30年度福島大学 **公開授業** 申込書

申込受付期間： 4月開講科目 4月7日(土)～4月16日(月)必着
10月開講科目 10月1日(月)～10月9日(火)必着

[illegible]

【公開授業申込みににおける注意】

- ★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。
★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので
受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。
★申込受付期間前に届いた申込みは受付できません。必ず期間内にお申込みください。
※この申込書は「公開授業」用です。「公開講座」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成30年度 公開授業 予定表

[illegible]

※「夏季一斉休業」、「年末年始一斉休業」期間は、大学の建物に入ることが出来ませんのでご注意ください。(事務室も閉鎖されます。)

福島大学地域創造支援センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

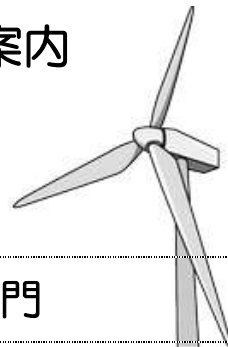
TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244

URL <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp



平成30年度福島大学公開講座のご案内



講座名	再エネ 100%社会のための電力システム入門		
講 師	共生システム理工学類特任教授（再生可能エネルギー寄附講座）		
	佐藤 義久		
	共生システム理工学類教授 佐藤 理夫		
会 場	コラッセふくしま		
日 時	平成30年6月30日（土）		
時 間	13:00～ 16:10		
受講料	1,800 円		
申込締切	平成30年4月20日（金）		
内 容	先ず、従来型発電システム（水力発電、火力発電、原子力発電）と再生可能エネルギー発電システム（太陽光発電、風力発電、バイオマス発電）との共通点、相違点について学び、次に、電力系統に再生可能エネルギー発電を大量導入（接続）する上で必要不可欠な電力系統工学の基礎について学ぶ。最後に、自然条件に強く依存する再生可能エネルギー電源（太陽光発電、風力発電）を電力系統に大量導入（接続）する為の方策・アイデアについて自由討論する。		
対象者	市民一般（学歴・経験等の条件はありません。）	定員	30 名程度

◇お申込方法

同封の冊子「平成30年度福島大学市民のための講座・セミナー案内」巻末の「平成30年度公開講座申込書」にてお申込ください。冊子に記載されている他の講座も申し込みされる場合は、同じ申込書に記載いただいて構いません。詳細は、同冊子 P.2 の「◎「公開講座」受講手続等について」をご参照ください。

【お問い合わせ・お申込先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244

平成30年度福島大学公開講座のご案内

福島大学では、市民の方向け公開講座を下記の内容で開講予定です（11月開講分）。
ご興味ございましたら、ぜひお申し込みください。

※手続き等の詳細は冊子「平成30年度福島大学 市民のための講座・セミナー案内」もしくは本学ホームページにてご確認ください。

講座名	「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：1部
講師	人間発達文化学類 教授 渡邊 晃一
会場	福島大学 美術棟 絵画実習室
日付	平成30年11月23日(金・祝)・24日(土)
時間	10:00～16:00(12:00～13:00休憩)
受講料	6,000円
内容	実際に人体モデルを用いて、「身体（からだ）」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。 1部では、骨格、筋肉の構造や動物のもつ基本的な体系について、デッサンを中心に学びます。 ※「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：2部とともに受講いただけます。
対象者	市民一般
募集定員	15名
申込締切	平成30年10月26日(金)必着 ※受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。

＜お申込方法＞

下記「申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAXでお送りいただくか、同内容をメールにてお送りください。また、「市民のための講座・セミナー案内」巻末の公開講座申込書をご使用いただいても構いません。

平成30年度 福島大学公開講座 申込書

講座名	「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：1部		
ふりがな			
氏名			
性別	男・女	年齢	歳
住所	〒		
連絡先	電話番号： E-mail： 携帯電話：		
職業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教員 5 学生 6 主婦 7 無職 8 その他()		

【問い合わせ・申し込み先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
E-mail: syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

平成30年度福島大学公開講座のご案内

福島大学では、市民の方向け公開講座を下記の内容で開講予定です（12月開講分）。
ご興味ございましたら、ぜひお申し込みください。

※手続き等の詳細は冊子「平成30年度福島大学 市民のための講座・セミナー案内」もしくは本学ホームページにてご確認ください。

講座名	「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：2部
講師	人間発達文化学類 教授 渡邊 晃一
会場	福島大学 美術棟 絵画実習室
日付	平成30年12月22日(土)・23日(日)
時間	10:00～16:00（12:00～13:00 休憩）
受講料	6,000円
内容	実際に人体モデルを用いて、「身体（からだ）」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体にたいする知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。 2部では油彩画の技術と重ねて学びます。 ※「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：1部とともに受講いただけます。
対象者	市民一般
募集定員	15名
申込締切	平成30年10月26日（金）必着 ※受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。

＜お申込方法＞

下記「申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAXでお送りいただくか、同内容をメールにてお送りください。また、「市民のための講座・セミナー案内」巻末の公開講座申込書をご使用いただいても構いません。

平成30年度 福島大学公開講座 申込書

講座名	「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：2部		
ふりがな			
氏名			
性別	男・女	年齢	歳
住所	〒		
連絡先	電話番号： E-mail： 携帯電話：		
職業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教員 5 学生 6 主婦 7 無職 8 その他()		

【問い合わせ・申し込み先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
 TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
 E-mail: syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

平成30年度福島大学公開授業のご案内

福島大学では、市民の方向けに下記授業を公開いたします。授業の内容は下記の通りです。
ご興味ございましたら、ぜひお申し込みください。

※手続き等の詳細は冊子「平成30年度福島大学 市民のための講座・セミナー案内」もしくは
本学ホームページにてご確認ください。

科目名	絵画Ⅰ
科目区分	専門領域科目（人間発達文化学類）
教室	美術棟 絵画実習室
学類	人間発達文化学類
担当講師	渡邊 晃一
開講時期	10月～翌2月 ※できるだけ授業の初回から参加してください。
曜日・時限	火曜日 2時限
難易度	B ※より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次対象の授業相当）
受講料	7,000円
定員	3名
内 容	本講義では「絵・画」に関わる基礎的な材料の知識や表現技術の特性を理解することを目的としています。とりわけ身近な画材である水溶性の様々な描画材料の使用方法和表現を中心に制作を行います。講義の中では油彩と水彩、西洋絵画と日本画等の比較なども交えながら、「絵・画」についての基本を習得します。
申込受付期間	平成30年10月1日（月）～9日（火） ※申込後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。

＜お申込方法＞

下記「申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAXでお送りいただくか、同内容をメールにてお送りください。また、「市民のための講座・セミナー案内」巻末の公開授業申込書をご使用いただいても構いません。

平成30年度 福島大学公開授業 申込書

授業名	絵画Ⅰ	講師名	渡邊 晃一
ふりがな氏名			
性別	男・女	年齢	歳
住所	〒		
連絡先	電話番号： 携帯電話： E-mail：		
職業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教員 5 学生 6 主婦 7 無職 8 その他()		

【問い合わせ・申し込み先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

平成30年度福島大学公開授業のご案内

福島大学では、市民の方向けに下記授業を公開いたします。授業の内容は下記の通りです。
ご興味ございましたら、ぜひお申し込みください。

※手続き等の詳細は冊子「平成30年度福島大学 市民のための講座・セミナー案内」もしくは
本学ホームページにてご確認ください。

科目名	美術解剖学
科目区分	専門領域科目（人間発達文化学類）
教室	美術棟 絵画実習室
学類	人間発達文化学類
担当講師	渡邊 晃一
開講時期	10月～翌2月 ※できるだけ授業の初回から参加してください。
曜日・時限	水曜日 1 時限
難易度	B ※より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次対象の授業相当）
受講料	7,000 円
定員	3 名
内 容	本講義では、人体を描く際に必要な基礎知識として得る技能を、解剖学を通して学ぶと同時に、他の動物の構造、機能を比較検討していくなかで、人間の「身体」を幅広く理解していきます。また、美術を通じて認識される「身体」は、解剖図譜やプラスティネーション（人体標本）など、医学によって提示、伝達される「身体」とどのような相関関係にあるのかという問題も提起します。
申込受付期間	平成30年10月1日（月）～9日（火） ※申込後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。

＜お申込方法＞

下記「申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAXでお送りいただくか、同内容をメールにてお送りください。また、「市民のための講座・セミナー案内」巻末の公開講座申込書をご使用いただいても構いません。

平成30年度 福島大学公開授業 申込書

授業名	美術解剖学	講師名	渡邊 晃一
ふりがな			
氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齢	歳
住 所	〒		
連絡先	電話番号： 携帯電話： E-mail：		
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他()		

【問い合わせ・申し込み先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

平成30年度福島大学公開講座（2月開講）のご案内

講座名	現代の子どもたちが抱える課題		
講 師	福島大学地域創造支援センター 教授 木暮 照正		
会 場	福島大学金谷川キャンパス（福島市金谷川1）		
日 時	平成31年2月6日（水）、13日（水）		
時 間	19:00～20:30		
受講料	1,800 円		
内 容	○ 2/6 学校・学級集団の中の子ども ○ 2/13 発達障害を中心に 現代の子どもたちは、物質や情報通信の側面では大変豊かな時代に生きているといえますが、同世代や大人たちとの人付き合い・コミュニケーション等、心理的な側面では豊かであるといえるのでしょうか？少し専門的になりますが、比較的最近の心理学の研究成果も参照しながら、現代の子どもたちの現状と抱える課題について概説したいと思います。 学校・学級という組織コミュニティ中で振る舞っている子どもたちの現状と課題、また発達障害とそれに対する配慮についても触れたいと思います。 ※2/16（土）に関連した無料のワークショップ（地域社会連携事業）を予定していますので、そちらにもどうぞご参加ください。		
対象者	市民一般（学歴・経験等の条件はありません。）	定員	20 名程度
申込締切	平成31年1月23日（水）必着 ※締切後、申し込み人数によってはやむなく開講を見送る場合がございます。		

お申込方法及び受講料の納入方法

裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAXをお送りいただくか、同内容をEメールにてお送りください。上記締切後、受講料納入書を送付いたしますので、銀行の窓口等でお振込みください。（大変恐縮ですが、手数料は申込者様の負担とさせていただきます。）

【お問い合わせ・お申込先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
E-mail: syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

（裏面へ）

生涯学習ワークショップ：学びの成果を生かそう！

講座名	生涯学習ワークショップ：学びの成果を生かそう！		
講 師	福島大学地域創造支援センター 教授 木暮 照正		
会 場	福島大学金谷川キャンパス（福島市金谷川1）		
日 時	平成31年2月16日（土）		
時 間	13：30 ～ 16：30		
受講料	無料		
内 容	生涯学習に関心のある方、実際に学んでいる方、生涯学習支援活動に関わっている方、みなさんで生涯学習について語り合いましょう。学び続けることは、それ自体素晴らしいことですが、それが自分の自信になり、また日々の様々な活動にもよい波及効果をもたらすとしたら、もっと素晴らしいことにつながります。現在、学んだ成果を地域や学校・子どもたちに還元する取り組み（例：学校地域協働）が注目を浴びています。このワークショップではみなさんとともに、学びの成果還元について考えていきたいと思います。 ※公開講座「現代の子どもたちが抱える課題」を受講いただくと、なお効果的ではありますが、ワークショップのみのご参加も大いに歓迎致します。		
対象者	市民一般（学歴・経験等の条件はありません。）	定員	20名程度
申込締切	平成31年2月7日（木）必着 ※締切後、申し込み人数によってはやむなく開講を見送る場合がございます。		
後援	福島県教育委員会・福島市教育委員会（予定）		

お申込方法

下記の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAXをお送りいただくか、同内容をEメールにてお送りください。（当該ワークショップは無料ですが、裏面の公開講座は有料のため、お間違えないようご注意ください。）

【お問い合わせ・お申込先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地
 TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
 E-mail: syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

平成30年度 福島大学公開講座 受講申込書

講座名	☐ 現代の子どもたちが抱える課題（有料）		
	☐ 生涯学習ワークショップ：学びの成果を生かそう！（無料）		
ふりがな			
氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齢	歳
住 所	〒		
連絡先	電話番号： 携帯電話： E-mail：		
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他（ ）		